

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(令和2年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
北本市	下水道事業	公共下水道	—

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用				
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行	
							○

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

当市の下水道施設の状況(県の流域下水道に接続、下水道施設は管渠、中継ポンプ場1箇所(維持管理は委託)、接続点ゲート)を見ると、抜本的な改革に取り組むメリットが少ないと感じる。現行の経営体制・手法で、料金改定をしながら健全な事業運営を目指すほうが現実的であると考えている。